

愛知県民主医療機関連合会

〒456-0006 名古屋市中熱田区沢下町9番3号
☎ 052-883-6997 FAX 052-889-2112
発行責任者 武田 修三
URL : https://www.aichiminiren.jp/
E-mail : aichiminiren@aichiminiren.jp

第468号

「今月の主な紙面」

- 2 ドクターナース介護ウェブ、ナース・アクション国会行動
3 生保支援連絡会総会、マンガ
4 研修医日記、相談室、読者のひろば、パズル



沖縄・辺野古新基地反対運動に連帯して運動を広げよう

全日本民医連第49次辺野古支援・連帯行動

全日本民医連の辺野古支援・連帯行動は、コロナ禍により休止していましたが、この5月に3年ぶりに再開しました。
米軍普天間飛行場の名護市辺野古への移設計画で、工事着工から5年以上が経過しました。この間、沖縄県民は県知事選挙、参院選挙、県民投票で何度も、辺野古新基地建設NOの民意を示してきましたが、国は「辺野古移設が唯一の解決策」であると主張し、工事を強行しています。しかし、埋め立て工事の進捗はわずか10%強で、今工事を中止させれば、工事開始前の環境を取り戻すことができます。
今回の支援・連帯行動に参加した名南会の今井悠太さん(名南病院・医事課)から、寄稿していただきました。

基地問題は日々の命や健康に関わること

5月11日から13日まで全日本民医連第49次辺野古支援・連帯行動に参加しました。全国17県連から25名の



テント村の集合写真(一番左下が今井さん)

参加でした。

1日目に、沖縄県の宜野湾市にある嘉数高台(かかずたかだい)という場所です。普天間基地を眺めました。見渡すと、市街地の中に基地があるのわかります。私たちが見学している間にも、

米軍機はすぐ上空を通過します。騒音は会話が成り立たないほどの大きさです。周辺の住民は、日常的に騒音と墜落事故の危険を感じながら生活しなければいけません。沖縄の人々にとって、基地の問題は日々の命や健康に関わることなのだ

非暴力の座り込み運動に込められた思い

2日目、私たちは辺野古新基地建設工事のゲート前に訪れました。辺野古は普天間基地の代替施設(滑走路など)を建設する名目で、海の埋め立てなどが行われています。この場所では、沖縄の人たちが工事をやめようとするために座り込みをしています。通行人やメディアの方々に関心をもち、座り込みの現状です。しかし、工事車両がゲート前に到着すると機動隊の人たちが座り込みの強制排除を行います。その様子を直接目の当たりにし、権力や暴力というものがこんなにも近いところにあるのだと悟りました。反対運動をしている人たちは、



嘉数高台から望む普天間飛行場、市街地

3日目は、糸数アブチラガマという沖縄戦時に負傷兵が治療や生活していた洞窟を見学しました。負傷した人たちはまともな治療を受けられずに亡くなってしまいました。次に見学した平和祈念資料館でも、戦争に巻き込まれた人たちが心



辺野古ゲート前線のネットが工事車両の通過する所(座り込みの場所)

身共に傷つき尊厳を奪われた事実を知らされました。世界では現在も戦争で多くの人が犠牲になっています。日本は国民の税負担を増やし、一方で軍事費も増やしています。私たちの税金で兵器を購入したりして、日本を「戦争のできる国」にしようとしています。戦争という、多くの人が傷つき生きる権利を奪われる行為に対して、絶対に反対していかねばなりません。

平和・環境・健康の運動を進めていきたい

平和祈念資料館で当時の資料を読みましたが、戦争の最中というのは自国の勝利を願うような言葉が多くみられます。戦争中は戦争を否定する気持ちも奪われるのだと怖くなりました。平和を望む気持ちは、地域に関係なく多くの人が抱いていると思います。自らの置かれた立場に囚われず、対立を乗り越えることができるはず。この3日間でも多くのことを学びました。ぜひ他の職員の方々にも沖縄・辺野古の平和学習に参加して、私が感じたようなことを体験して欲しいなと思います。これからも、共に働く多くの職員・地域住民の方々、多様な価値観を持つ方たちとも手を取り合い、平和・環境・健康のために運動を進めていきたいです。

南

☆5月13日、14日に「運営委員となかまのお泊り研修会」を4年ぶりに開催し、運営委員・職員ら192人が参加。「地域をよくしよう」という積極的な意見が多く出され、所属地域以外の方との年1回の出合いを楽しみました。運動を一緒にすすめる気持ちを通い、まとまりが強くなりました。

ファルマネット

☆久しぶりに全職員が集合した年度初めの職員総会。SDGsにより経営環境の厳しさをうけとめ、グループごとに困難打開のための3つの提案をまとめました。4月分から早速事業所管理者による決算コメント付けの仕事が立ち上がりました。

北

☆名南病院の鈴木るり子医師による乳がんエコー検診を実施。5・6・7月各1回。今年も、希望者には組合員健診もセットで実施。

はみんぐ

☆5月24日、「子ども医療費無料制度を国に求める全国ネットワーク」による署名提出集会が参議院会館で行われ10万人越の署名を提出。事務2名が参加し、Webも合わせて2000人の参加でした。健和会病院の小児科医師が、窓口負担で受診できない貧困家庭の切実な実情を報告。「政治を変えよう」の思いを強くし帰ってきました。

名南

☆5月27日名南会第61回定時社員総会を開催し、理事長交替及び法人第9次長期計画を決定した歴史的総会となりました。

医療法人名南会

今井 悠太

みなと

☆5月13日、病院・各事業所の管理者を含めて45人が参加し、『2030年医療・介護・福祉・まちづくりビジョン』管理者学習会を開催。グループワークを通して夢を出し合い、大いに交流しました。

尾張

☆5月13日に「ドクター、ナース、介護ウェブ」が行われ、尾張健友会からは職員10名が参加。医療・介護、福祉制度の拡充を訴えました。



看護の日

雨天の栄を元気にパレード 医師・看護・介護の大幅増員をアピール

2023年春のドクター・ナース・介護ウェーブ



雨のなかでも元気にパレードを歩きました

5月12日の看護の日になみ、春のドクター・ナース・介護ウェーブが13日に名古屋で行われました。愛知民医連、愛知県医師会、自治労連愛知県本部をつくる実行委員会が主催し、看護師や介護職員ら55名（うち愛知民医連28名）が参加しました。

愛知県美術館の東隣にある栄公園で集会を行い、県医師連の浜島書記次長が「患者に寄り添う看護のために、大幅増員と処遇改善をめざし元気にパレードを歩こう」と主催者あいさつ。愛労連の西尾議長、県社保協の小松事務局長からも連帯のあいさつがありました。

雨でも元気にパレード
集会後は、あいにくの雨天のためカッパを着てのパレードとなりましたが、リズムに乗って元気よく「看護師、介護士、全然足りない」、「看護師増やせ」、「ケア労働者の処遇をあげろ」とアピールして行進しました。沿道から手を振



藤求さんは、「国が進める病床削減、公的病院再編をやめさせて国民の医療を守りましょう」と報告。寄り添う看護を実現するために声をあげよう
県医師連の柴田このかさんは「人員不足はインシデント、アクシデントを招く患者に寄り添う看護、良い看護のために声をあげていきましょう」とそれぞれ報告しました。



左から民医連・松原さん。自治労連・齊藤さん、医労連・柴田さん



5・30ナースアクションでの院内集会の様子

全ての看護職員の
処遇改善と体制拡充を
5・30ナース☆アクション
白衣の国会請願行動

看護職員の処遇改善署名
全国106、652筆の力
紹介議員の要請に30人が快諾

コロナ感染症対策で一部の看護師だけを評価する診療報酬の矛盾
改善評価料」という名称の診療報酬上の手当てが行われています。
しかし、評価の対象となるのは、地域でコロナ医療

など一定の役割を担う医療機関（救急医療管理加算を算定する救急搬送件数200台/年以上の医療機関及び三次救急を担う医療機関）と狭く限定され、全体の35%程度です。同じ法人内や病院内であっても格差があり、そのことを公表することができなかつたり、もたえるはずだが歪みが生じるために算定をしないという決断をした施設もあつたようです。
そもそも頑張っているのは看護師だけではないし、最前線で働いているのは発熱外来や在宅で働く看護職員ですがその評価はされません。一部の看護職員に限定するのではなく看護師をはじめとする医療従事者たちが継続的に働き続けられるような処遇改善を求めています。

民医連の看護師100人が議員要請へ
5月30日国会請願行動に参加しました。各県から集まった100人の看護師がそれぞれ議員廻りをし、「紹介議員になってほしい」と訴えました。事前に地元選出国會議員にアポを取るなどの働きかけをしていた県も多くみられました。私は、2人の国會議員の部屋を訪ね秘書の方にご挨拶をさせていただきました。
千秋病院
看護副部長 沢田 美名

告示

愛知民医連規約第五条の一項により、第四十六回定期総会を左記により招集します。

二〇二三年五月二十六日
愛知県民主医療機関連合会
会長 堀井 清一

日時 七月八日(土)午後二時開場
午後二時三十分～午後五時
場所 労働会館東館 二階・ホール
名古屋市熱田区沢下町九一七

議題 第一号議案 二〇二二年度まとめと運動方針案
第二号議案 二〇二二年度決算報告
第三号議案 二〇二二年度決算監査
第四号議案 二〇二三年度予算案
第五号議案 役員改選の件

生活保護基準引下げ違憲訴訟(名古屋高裁控訴審)必ず勝とう

市民宣伝、シンポジウム、署名運動で支援を広げよう

7月14日結審・年内判決へ

生保裁判支援・愛知連絡会 総会で勝利への決意固め合う

生活保護基準引下げ反対愛知連絡会の第6回定期総会が、5月20日、労働会館東館ホールとオンラインで開催され32人が参加しました。

生活保護基準引下げ違憲訴訟(名古屋高裁)がいよいよ7月14日に結審を迎え、年内には判決が予定されています。総会は名古屋高裁勝利に向けて、市民宣伝と

全国アクション共同代表・尾藤弁護士が講演



講演を務めた尾藤弁護士

総会では、尾藤廣喜弁護士(いのちのとりで裁判全国アクション共同代表・生

活保護問題対策全国会議代表幹事)が「いのちのとりで裁判の現状と行動提起」という演題で講演を行いました。

生保裁判 各地の判決	裁判所	判決	判決時期
名古屋地裁	×		2020年6月
大阪地裁	原告勝訴		2021年2月
札幌地裁	×		2021年3月
福岡地裁	×		2021年5月
京都地裁	×		2021年9月
金沢地裁	×		2021年11月
神戸地裁	×		2021年12月
秋田地裁	×		2022年3月
佐賀地裁	×		2022年5月
熊本地裁	原告勝訴		2022年5月
東京地裁	原告勝訴		2022年6月
仙台地裁	×		2022年7月
横浜地裁	原告勝訴		2022年10月
宮崎地裁	原告勝訴		2023年2月
青森地裁	原告勝訴		2023年3月
和歌山地裁	原告勝訴		2023年3月
さいたま地裁	原告勝訴		2023年3月
奈良地裁	原告勝訴		2023年4月
大津地裁	×		2023年4月
大阪高裁	×		2023年4月
千葉地裁	原告勝訴		2023年5月
静岡地裁	原告勝訴		2023年5月

今後のたたかいについては、樽松事務局長が報告。7月14日の結審に向けた取り組みとしては、国の主張を丸呑みした大阪高裁判決への批判を強め、名古屋高裁が

原告からは2名の報告に拍手が送られました。総会では役員体制と会計報告、活動計画についても全体で確認されました。

総会のあと、5月26日に千葉地裁で、30日には静岡地裁で原告勝利判決が出されました。これだけで裁レベルでは、11勝



まんがコーナー ⑬

お母さん……

娘の話によると…友達にハサミで切られたことでした…

ハサミはちやんと保管場所を気をつけて欲しいなと思いました

行ってきまーす

幼稚園

幼稚園が嫌いにならず通園できるといいです

尾張健友会の職員ご家族の方の漫画作品です。原案は、名南ふれあい病院・久保里香さんからの読者のひろは投稿です。

わたしの お気に入り (25)



私のお気に入りは、 香道で香木を 蒐集することです

私のお気に入りは香道で香木の蒐集をしており、日本の香道における香木とは白檀(サンダルウッド)、沈香(ウード)、伽羅(キヤラ)の三点です。

みなと医療生協 まちづくり支援・広報部 事務 小松 崇彦

研修医日記

1年目の研修を振り返ると、あつという間に……

だんだんと季節が本格
的な夏に近づいてきて、
早朝から暑い日も多くな

つてきました。日中は30
℃を超える気温の日もあ
ることから、皆さま体調
を崩されることがないよ
うに、適切に冷房を使用
し、こまめに水分補給を
していきましょう。



協立総合病院 2年目研修医

島村 剛和

さて、初期研修も2年
目に入り、折り返しとな
りました。初期研修1年
目を振り返ってみると、
あつという間に過ぎてい
ったというのが正直な感
想です。初期研修1年目
の4月当初は分からない
ことが沢山ありすぎて、
日々の業務に慣れること
が大変な毎日でした。そ
の頃と比べると、ある程
度、日々の業務にも慣れ
てきて、少しずつ出来る
て参ります。



クレジットカードが不正に 名南ふれあい病院 看護師 久保 里香

普段は使わないので、お
知らせメールは「請求あり
ません」という内容ばかり。
今回も支払いはないとい

うお知らせだと思いメール
を開いてびっくり。使った
覚えのない金額が記され
ていました。慌ててカード番
号からどこで使った事にさ
れているのか、何に使われ
たのかなど検索しましたが
なんと、入れたこともない
フリマアプリでの請求で総
額70万ほど。翌日カード会
社や警察などあちこちに連
絡して請求保留となり、現
在調査中です。引き落とし
予定日前に気がついてよか
ったのですが、解決するの
に5〜6か月はかかるとの事。
なんだか落ち着かない毎日

座禅体験 千秋病院 放射線技師 森 賢洋

お寺で座禅を体験しまし
ました。新緑の中、心が洗われ
ました。

5月で30歳になりました はみんぐ歯科 歯科医師 綿飼 学

鯉のぼりを見かけるとあ
あそろそろ誕生日だなあと
思います。最近鯉のぼ
りを上げる家も少なくなっ
てきたようです。年を重ねて
いることも忘れられるとい
いのですが……

保険証廃止はやめて 北メンタルクリニック 看護師 田川 美樹

マイナ保険証じゃなくて
はいけなくなる法案が可決
しましたが、子どもたちは
マイナへの移行はしてませ
ん。電子トラブルがまった
くないわけではない世の中
だからこそ健康保険証廃止
はやめてほしいです。



施設の相談員とし て、「困っている 方に寄り添った支 援を大切にしたい」の想いの、理 想と現実……

近年、超高齢社会で、
単身世帯や高齢者夫婦世
帯などが増えているのが
現状です。また、現代の
家族関係は複雑で、家族
(身寄り)がいても、問
題を抱えている方はたく
さんいます。そんな状況
の中、「少しでも力にな
れる事はないか?」とい
う想いで、日々、理想と

現実とに葛藤しながら支
援をしています。
例えば、まず第一に、
家族(身寄り)がいない
と施設入所ができない事。
認知症が無く意思の決定
ができる(契約ができ
る)方でも、身寄りがい
なければ当然入所はでき
ません。身元保証人の契
約をすればいい事ですが、
お金がかかる事であり簡
単ではありません。

そして入所後、身寄
りが遠方であったり、な
かなか連絡が取れない事
が続くと、退所支援のリ
ストに上がります。それは、
緊急時に施設では対応
ができないから困る。な
ど、たくさんの理由があ
ると思います。確かに、
それが現状であるとい
う

事は理解しています。し
かし、在宅では単身世帯
の方や、身寄りがいない
方も増えていますが、サ
ービスを利用できない事
はなく、在宅支援のチ
ームが検討を重ねて、あ
らゆる方法でサービス継
続ができるようにサポート
をしてきています。な
ぜ在宅では可能なのに、
施設ではできないのか?
施設にいないからこそ、し
てあげられる事はもつと
あるのではないかと……
いつも感じています。
それは理想に過ぎなく、
実際に家族の代行を全て
できるのか、と言われ
ば困難であると思います。
ただ、少しでも力にな
れる(できる)事はあると
思います。これから先、

生協わかばの里
介護老人保健施設
支援相談員
矢守くるみ

クロスワードパズル

クロスを解いてA~Eに入る文字を順に
ならべてできた言葉をこたえてね

1	2		3	4
5		6		
7		8		9
	10		11	
12		13		14
		15		16
17			18	

【たてのカギ】
1 キヤッシュレス決済も
この一種
2 水溶性の絵の具で描い
た絵
3 ○○植物↓被子植物
○○○が鷹を産む
ペンや紙、のりや定規
など
4 ○○家、○○放、○○
主義
5 Windows の操作画面
に表示される帯状の部
分
6 腰掛けるための家具
退化↓
7 冷たい物がしみる、○

【よこのカギ】
1 仙人はコレを食べる?
2 レフト↓
3 XとZの間
4 ○○は食わねど高楊枝
ゴマに含まれる抗酸化
物質
5 トラベル
6 適正請求書
7 琵琶湖があるのは何
県?
8 濃い口↓
9 タンスやテーブル、ベ
ッドなど

【答え】
A B C D E
1 2 3 4 5
6 7 8 9 10
11 12 13 14 15
16 17 18

(出題 北メンタルクリニック 事務 幅しのぶ)



15 ○○過敏
○○○察、○○
16 コレハサミは使いた
学生○○○、旅行○○
○○、○○○持ち
17 公園や遊園地、駐車場
18 <クロスワード当選者>
5月号、正解は「しおひが
り」。応募総数34通で、正
解は33通でした。次の方
が当選されました。
・服部 路子さん
(桃山診療所)
・野村 晶子さん
(千秋病院介護保険SC)
・長尾 貴志さん
(協立総合病院)

【応募要項】
あて先は、〒456-0006
名古屋市中熱田区沢
下町9-3 愛知民医連宛
①こたえ、②事業所名、③
職種、④氏名、⑤近況や紙
読みと応募フォームから投
稿できます。



理事会報告

☆新型コロナウイルス感染
症が5類に移行し、定点医
療機関からの観測報告によ
ると感染者数は緩やかな増
加傾向と発表されています。
医療機関でのPCR検査費
の公費負担は終了し、医療
機関への支援金なども6月
末や9月末で終了します。
☆愛知民医連として「新型
コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金を活用
した医療機関・介護事業所
への支援を求める要望書」
を愛知県と名古屋市に提出
しました。

☆5月31日から6月11日ま
であいち平和行進が始まり
ます。核兵器禁止条約へり
日本政府の参加、ロシアの
ウクライナ侵略・核脅迫を
一日でも早く止めさせるこ
とを訴えながらアピールを
していきます。

☆入管法改正が議論され、
仮放免者への人権問題が明
らかになっています。名南
病院が取材を受け「医療は
無差別・平等でなくてはな
らない―最後の砦で仮放免
者を救う」と報道されまし
た。

☆全日本民医連は創立70周
年を迎えます。2024年
2月末までを記念事業期間
として、手記や写真、文化
行事等催されます。ご参加
ください。

☆県連総会(7月8日)に
向けて、総会議案を確定し
ました。県連新聞号外で全
職員に配布します。コロナ
禍のもとでの開催となりま
すが、積極的なご意見、ご
議論をお願いいたします。
【5月26日第11回理事会
県連事務局長 武田修三】